



介護テクノロジーサミット2025出展企業 @H.C.R.(国際福祉機器展)

介護系スタートアップ支援事業
powered by CARISO

介護事業者等の関係者に、介護系スタートアップの開発製品や取り組みを周知し、ステップアップの機会を提供するため、公募採択した7社の出展を支援しました。



(株)ヴォクセラ・ジャパン(<https://voxela.ai/ja>)

検知のその先へ。見守りで終わらない、間接介護の自動化へ。ヴォクセラのAIカメラは、転倒を検知した瞬間から報告書を自動生成。記録・分析・夜間巡視までを自動化し、スタッフが本来のケアに集中できる介護現場をつくれます。



KAERU(株)(<https://kaeru-inc.co.jp/>)

「誰もが買いものを楽しみ続けられる世の中にする」ことをVISIONに、本人にも周囲の支援者にも優しい「福祉型キャッシュレスサービスKAERU」を提供。



(株)KizunaBridge(<https://kizunabridge.com>)

外国人材の育成・定着支援SaaSとオンライン教育を提供。来日前から来日後の介護福祉士合格まで、日本語と介護の専門用語を一貫して学ぶ仕組みで現場の指導負担を削減し生産性を高めます。早期戦力化と定着でチーム体制を安定させ、多様な人材が協力して利用者を支える質の高いケアの実現に貢献します。



(株)ジョシュ (<https://zyoshu.co.jp/>)

私たちはケア以外の業務をAIで支援する「助手(ジョシュ)」です。紙やFAX、郵便のやり取りやデータ化をサポートし、関係先や利用者様へ情報をスムーズにお届けします。多忙な従事者の皆さまが本来のケアに向き合う時間を創出するため、事務負担を軽減し、現場の皆さまに寄り添うジョシュを目指します。



ノバルス(株)(<https://mimamori.novars.jp/>)

「みまもり電池」という電池型センサーと日常家電を用いた高齢者の生活モニターサービスを提供しています。センサーから取得できる日常生活データをもとに、安否確認や転倒時の通知のほか、活動量の変化や、熱中症リスク、不眠の兆候などを早期に察知することで健康な暮らしをサポートしています。



(株)Magic Shields(<https://www.magicshields.co.jp/>)

「転んでも立ち上がれる世界を作ろう」をミッションに掲げ、高齢者の転倒骨折の課題を解決するとともに、医療・介護費増大のような社会課題の解決にもつながる緩衝フロア・マット『ころやわ®』を開発・販売する製造業スタートアップです。すでに日本国内1,600以上の病院・介護福祉施設で導入いただいております。



Rehabilitation3.0(株) (<https://reha3.jp/>)

睡眠時のバイタルデータをAIで解析し、毎日変化する転倒リスクを可視化するAIアプリケーション「Reha3.0(リハサン)」を提供。転倒リスクを3段階で可視化し、注意が必要な者に絞ったアラートにより、見守り業務の効率化と現場負担の軽減を支援します。